

第15回 さいたま市保育研究大会

子どもたちのすこやかな成長を願って ～ 今、私たちにできること ～

令和5年4月に「こども基本法」が施行されるとともに、「こども家庭庁」が設立されました。子どもの最善の利益を第一に考えた「こどもまんなか社会」の実現に向けて、子どもの権利を尊重した保育への取り組みが進められています。

子どもを取り巻く環境の変化とともに、保育現場に求められるものも多様化しています。私たち保育者は、保育に関わる社会の動向や求められる責務について認識し、日々の取り組みを充実させていかななくてはなりません。

子どもにとってより良い保育を実践事例から学び合い、さらなる保育の質の向上と発展につながるよう「第15回さいたま市保育研究大会」を開催いたします。

さいたま市の保育に携わる皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】 令和6年1月27日（土）
12:00～16:30（受付11:20～）

【場所】 RaiBoC Hall（さいたま市民会館おおみや） 大ホール
さいたま市大宮区大門町2-118大宮門街4階～8階
TEL:048-641-6131



【日程】 12:00 開会
12:10 実践発表
さいたま市立八王子保育園
「身体を動かすって楽しいな！！～遊びながら丈夫な身体をつくる～」
さいたま市立馬宮保育園
「みんなでつくろう 明日の保育園」
社会福祉法人誠心会 あおぞらウィンクルム保育園
「年間行事を通しての食育活動について」
13:25 休憩
13:55 総評
15:00 記念講演
16:30 閉会

《総評》

助言者：玉川大学教育学部教授
宮崎 豊 氏

《記念講演》

「共生社会に期待される
新たな保育・保育者の役割」

講師：恵泉女学園大学学長
大日向 雅美 氏

【主催】さいたま市、さいたま市私立保育園協会